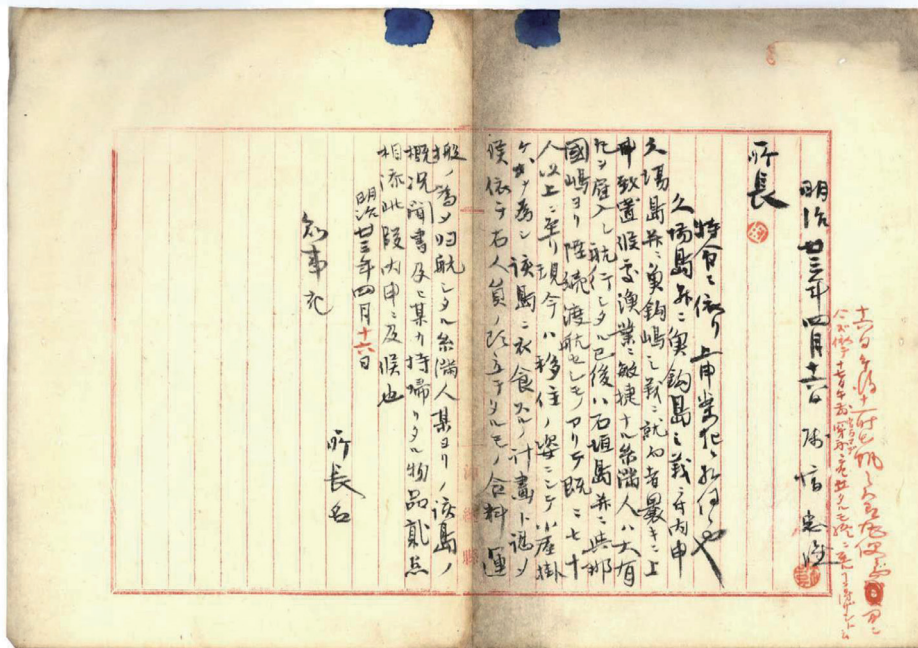


時代区分II (2)-②尖閣諸島への民間人の進出を示す資料

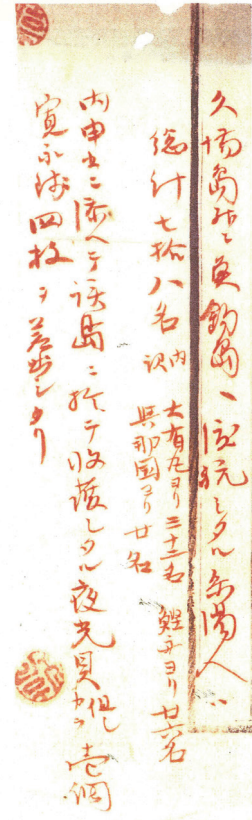
多くの漁業者が尖閣諸島に出漁していたことを示す資料

No.8 八重山島二係ル書類 久場島

報H26/P9 1889年(明治22年)12月25日～1890年(明治23年)4月16日



所蔵: 沖縄県立図書館



資料概要

1890年(明治23年)当時、沖縄県属として八重山島役所(現石垣市役所)に勤務していた埴忠雄(はなわたただお)が所蔵していた行政文書の一部。尖閣諸島における漁業状況の聞き取り調査が含まれ、それには、久場島、魚釣島に渡航している糸満人が総計78人に及んでいることが示されている。

添付書類として、八重山島役所長より沖縄県知事に宛てられた尖閣諸島を八重山島役所の所轄に編入したい旨の伺書と、同役所が沖縄県庁とやりとりした文書が含まれる。

作成年月日	1890年(明治23年)4月16日～ 1889年(明治22年)12月25日
編著者	埴忠雄・西常央・酒井豊明
発行者	沖縄県八重山島役所・沖縄県庁
収録誌	八重山島二係ル書類 久場島(個人綴)
言語	日本語
媒体種別	紙
公開有無	有
所蔵機関	沖縄県立図書館
利用方法	沖縄県立図書で利用手続きを行う (同館貴重資料デジタル書庫で閲覧可能)

内容見本

八重山島に係ル書類 久場島

(略)

久場島并二魚釣嶋へ渡航シタル糸満人ハ総計七拾八名
内訳:大有丸ヨリ三十二名、鯉船ヨリ二十六名、与那国ヨリ廿名。

内申書二添ヘテ該島ニ於テ収獲シタル夜光貝但シ殻壹個、寛永銭四枚ヲ差出シタリ。 埴印

(略)